

コロナ再拡大に警戒を・北京オリンピック

皆さん、お元気ですか？ コロナに負けていませんか？

負けたらダメですよ。弱みを見せてもいけません。

マスク使用、三密を避ける、うがいや手洗いをきちんと行う。

これがあくまでも基本なのです。オミクロン株に代わってから特にこの基本が大切なようです。

のど風邪と同じような症状で、心配ないよと知ったかぶりに話す人もいますが、専門家の先生でさえ“ ??? ”のウィルスです。油断大敵のことわざがぴったりです。

重篤な肺炎には陥らないと言われておりますが、兜の緒を締めましょう。

後遺症としてどのような病態が現れるか不明です。

先月末に始まった3回目のワクチン接種に私も参加しておりますが、皆さま方の中の、一人でも多くの方々がこの追加接種で感染しない事を期待しつつ、仕事を進めております。



冬のオリンピックが北京で開催されております。

コロナ禍真っ盛りの中での開催は、先の東京大会の開催でも感じられた、一言では言い表せない思いが存在します。

人権侵害や、少数民族の否定、そして不都合な発現は徹底して封じる等、問題山積でのスタートでした。

選手の参加は認めるが、政府としての参加は無いという形式をとる西側諸国の動きに我が国も賛同しているようです。

しかし今回も、良い成績を出して、良かった良かったとの思いになり、多くの人々が心配して行動しなくてはと考えた根本問題は、どこかに追いやられてしまうのでしょうか。

いつものパターンですね。



再びコロナについて。

5歳以上の幼児にも接種がすすめられることになりました。

ワクチンの副反応よりも、罹患してその後に追いかけて来る後遺症に関心を寄せて欲しいと考えます。

春の来ない冬は無いのですが、コロナの無い世界に到達できる可能性はあるのでしょうか？

ワクチン、内服治療薬、そして重症者にも対応できる医療体制の構築、万端整えてより明るい明日に向かって進みたいと考えます。

来月また元気にお会いしましょう。